

平成23年 新たに発生が確認された病害虫、今後の発生に注意を要する病害虫等

農作物名	病害虫名	発生地域	発生確認年月	発生・被害の概要等
トルコギキョウ	ピレノケータ属菌による病害 (同定中)	西北地域	平成23年4月	トルコギキョウ越冬苗に枯死や生育不良が多発し、地下部の観察で根の褐変症状が見られた。病斑部からはピレノケータ属菌が多数分離され、土壌接種により症状が再現された。これまで未報告の病害と考えられた。 (農林総合研究所)
インパチエンス	インパチエンスネクロティックスポットウイルス (INSV：発生拡大)	中南地域	平成23年6月	インパチエンスに茎の黒変、葉の輪紋症状が認められた。ImmunoStripによる検定の結果、病原はINSVと診断した。 (農林総合研究所)
トマト、花き スイートコーン すいか、メロン 等	オオタバコガ	津軽地域	平成23年6～9月	平成22年に続き平成23年も多発し各種作物で被害がみられた。性フェロモントラップ調査から、黒石、弘前では9月第2半旬に300頭を超える誘殺がみられた。西北地域では、8月にすいかの果実被害が多発した。 (農林総合研究所 病害虫防除所)
レタス	根腐病(レース1)	津軽地域	平成23年7月	平成21年頃よりレタスの生育不良を確認し、根腐病と診断していたところであるが、23年7月に判別品種を用いてレース検定したところ、レース1であることが判明した。 (農林総合研究所)
メロン	キュウリモザイクウイルス(CMV) ーラゲナリア系	西北地域	平成23年7月	メロンにえそを伴うモザイク症状が認められた。汁液接種による数種草本植物における症状および遺伝子解析の結果、CMVーラゲナリア系と判断した。 (農林総合研究所)
りんご	ヒメボクトウ	鶴田町 (胡桃館)	平成23年7月	調査した園地での被害樹は20本程度。 (りんご研究所、西北普及指導室、病害虫防除所)
大豆	ダイズシストセンチュウ	つがる市 (吹原～越水)	平成23年8月	生育不良畑の根に黄色のツブツブ、中に卵あり。連作約10年。 (病害虫防除所)
キク	キク茎えそウイルス(CSNV：発生拡大)	東青地域	平成23年9月	品種「神馬」に葉の黄化えそ及び茎のえそ症状が認められた。RT-PCRによる検定の結果、病原はCSNVと診断した。 (農林総合研究所)
トマト	青枯病 (上北地域の初確認)	七戸町 東北町	平成23年9月 平成23年11月	旧天間林地区の萎凋株をイムノストリップで検定したところ、青枯病陽性(かいよう病陰性)。 (病害虫防除所) 旧上北町地区でハウス一棟ほぼ全滅するほどの多発生ハウスを確認。 (地域普及振興室)